

## 2021年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
35102	カレッジ英文法 College English Grammar	西川 裕子		専門	1	選択	1・2年前期

## 科目の概要

この授業では、英語の基礎文法を学びます。英語と日本語は、文の構造が異なるので、単語を羅列しても通じないことが多いです。聞く・読む・書く時にも文法は大切になってきます。ここでもう一度、英語の基礎を頭に入れて、ステップアップを目指しましょう。また、言葉は文化なので、言葉を通しての異文化理解にも努めたいと思います。英語の基礎と文化の違いを学びながら、合わせて社会人基礎力とpisa型学力の発揮方法、建学の精神の実践方法を修得し、自分の可能性を広げましょう。

学修内容	到達目標
① 英語の基礎文法を理解する。 ② 英語の基礎文法を使って、英語の文を作る。 ③ 英語と日本語の違いや、英語圏と日本の文化の違いを学ぶ。 ④ 授業とともに予習・復習をしながら、学習習慣を身につける。 ⑤ 努力の結果として、英語の知識を増やす。	① 英語の基礎文法を理解できるようになる。 ② 英語の基礎文法を使って、英語の文を作ることができるようになる。 ③ 言葉や文化の違いを念頭に置きながら、英語を使うことができるようになる。 ④ 授業に真面目に取り組み、予習・復習などの学習習慣をつけることができる。 ⑤ 前回の授業時よりも英語の知識を増やしていくことができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例	
前に踏み出す力	主体性	<ul style="list-style-type: none"> <li>予習・復習をしっかり行うことができる。</li> <li>英語の文法を理解して使えるようにするために、努力することができる。</li> </ul>
	働きかけ力	
	実行力	<ul style="list-style-type: none"> <li>小テストに備えて、復習を行い、準備をすることができる。</li> <li>授業内の課題、予習・復習、宿題などを着実に実行することができる。</li> </ul>
考え抜く力	課題発見力	<ul style="list-style-type: none"> <li>その時間に何を覚え、何を行うべきかなど、課題を見定めることができる。</li> <li>自分にとっての課題を認識することができる。</li> </ul>
	計画力	
	創造力	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本語の枠を越えて、英語の考え方に想いをめぐらせることができる。</li> <li>ある英語表現を使うシチュエーションを考えることができる。</li> </ul>
チームで働く力	発信力	<ul style="list-style-type: none"> <li>聞き手を意識して、相手の目を見て（アイコンタクト）、はっきりと話すことができる。</li> <li>発信を行うことができる。</li> </ul>
	傾聴力	<ul style="list-style-type: none"> <li>集中して、他者の説明や発表を聴くことができ、聴いたことを生かすことができる。</li> <li>指示をよく聞いて、作業を行うことができる。</li> </ul>
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	<ul style="list-style-type: none"> <li>遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。</li> </ul>
	ストレスコントロール力	

## テキスト及び参考文献

テキスト：斎藤喜久志「Simply Grammar 《Revised Edition》（シンプルセンテンスで学ぶ基本英文法 《改訂版》）」南雲堂、2017年。  
参考文献：なし

## 他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：トラベルホームステイイングリッシュ、TOEICリスニング、TOEICリーディング  
資格との関連：なし

学修上の助言	受講生とのルール
授業に関わって行ったことは全て評価対象とするので、予習の宿題などがあっても、必ずやるようにしましょう。また、復習についても、ミニテストを行うことで評価します。欠席して行わなかった課題やアクティビティがあると、その分点も下がります。欠席はしないようにしましょう。	授業に積極的に参加してください。基本的なルール（無断欠席、遅刻、居眠り、私語をしないなど）を守ってください。携帯電話の電源は切り、カバンに入れておきましょう。高校の時に使っていた英語の辞書を持ってくるといいと思います。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	40	①	✓	授業で習った文法事項や例文の内容が理解できた結果として、問題を解くことができる（正答することができる）。	
				②	✓		
				③	✓		
				④	✓		
				⑤	✓		
	平常評価	小テスト		50	①	✓	小テスト、宿題、課題などにより、平常の努力を評価する。
					②	✓	
					③	✓	
					④	✓	
					⑤	✓	
		レポート		0	①		
					②		
					③		
					④		
					⑤		
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		0	①		
					②		
					③		
					④		
					⑤		
学修行動	社会人基礎力（学修態度）		10	①	✓	(主体性)・予習・復習をしっかり行うことができる。 ・英語の文法を理解して使えるようにするために、努力することができる。 (実行力)・小テストに備えて、復習を行い、準備をすることができる。 ・授業内の課題、予習・復習、宿題などを着実に実行することができる。 (課題発見力) ・その時間に何を覚え、何を行うべきかなど、課題を見定めることができる。 ・自分にとっての課題を認識することができる。 (創造力)・日本語の枠を越えて、英語の考え方に思いをめぐらせることができる。 ・ある英語表現を使うシチュエーションを考えることができる。 (発信力) ・聞き手を意識して相手の目を見て（アイコンタクト）はっきりと話することができる。 ・発信を行うことができる。 (傾聴力) ・集中して、他者の説明や発表を聴くことができ、聴いたことを生かすことができる。 ・指図をよく聞いて、作業を行うことができる。 (規律性) ・遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。	
				②	✓		
				③	✓		
				④	✓		
				⑤	✓		
総合評価割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S(秀)は①宿題・課題の期限を守って全部行うことができていること、②小テストを毎回受けて、平均90点以上とることができていること、③期末試験で90点以上をとることができていること。 A(優)は①宿題・課題の期限を守って全部行うことができていること、②小テストを毎回受けて、平均80点以上とることができていること、③期末試験で80点以上をとることができていること。	B(良)は①宿題・課題を全部行うことができていること、②小テストを受けて、平均70点以上とることができていること、③期末試験で70点以上をとることができていること。 C(可)は①宿題・課題を全部行うことができていること、②小テストを受けて、平均60点以上とることができていること、③期末試験で60点以上をとることができていること。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイダンス</li> <li>・英語の動詞について学ぶ。(be動詞と一般動詞)</li> <li>・英語と日本語の文の構造の違いを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義・演習(問題を解く)</li> <li>・必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・be動詞と一般動詞の違いを理解できる。</li> <li>・疑問文と否定文を作ることができる。</li> </ul>	(復習)教科書のUnit1とUnit2の文法事項を確認する。 (予習)Unit3の説明を読み、pp.16-17をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去形と未来形について学ぶ。時制を理解する。</li> <li>・動詞の活用について学ぶ。</li> <li>・英語と日本語の文の構造の違いを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。</li> <li>・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。)</li> <li>・必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・be動詞と一般動詞の過去形と未来形の作り方を理解できる。</li> <li>・小テストで60点以上をとる。</li> </ul>	(復習)教科書のUnit3を復習し、未来形の作り方を確認する。過去形の作り方も確認する。 (予習)Unit4の説明を読み、pp.20-21をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助動詞の使い方とそれぞれの意味について学ぶ。</li> <li>・英語と日本語の違いを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。</li> <li>・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。)</li> <li>・必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの助動詞の使い方と意味を理解できる。</li> <li>・小テストで60点以上をとる。</li> </ul>	(復習)教科書のUnit4の助動詞をすべて覚える。 (予習)Unit5の説明を読み、pp.25-26をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冠詞の使い方と意味について学ぶ。</li> <li>・英語と日本語の考え方の違いを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。</li> <li>・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。)</li> <li>・必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冠詞の種類と使い方を理解できる。</li> <li>・小テストで60点以上をとる。</li> </ul>	(復習)教科書のUnit5の冠詞の使い方と問題を復習する。 (予習)Unit6の説明を読み、pp.30-31をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・代名詞の種類と役割を学ぶ。</li> <li>・人称について理解する。</li> <li>・英語と日本語の違いを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。</li> <li>・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。)</li> <li>・必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・代名詞の種類と役割、使い方を理解できる。</li> <li>・小テストで60点以上をとる。</li> </ul>	(復習)教科書のUnit6の代名詞をすべて覚える。 (予習)Unit7の説明を読み、pp.34-35をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前置詞の種類と役割を学ぶ。</li> <li>・英語と日本語の違いを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。</li> <li>・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。)</li> <li>・必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前置詞の意味を理解し、適切な前置詞を選んで文章を作ることができる。</li> <li>・小テストで60点以上をとる。</li> </ul>	(復習)教科書のUnit7の前置詞の意味を覚える。 (予習)Unit8の説明を読み、pp.38-39をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接続詞の種類と役割を学ぶ。</li> <li>・英語と日本語の違いを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。</li> <li>・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。)</li> <li>・必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接続詞の意味を理解し、適切な接続詞を選んで文章を作ることができる。</li> <li>・小テストで60点以上をとる。</li> </ul>	(復習)教科書のUnit8の接続詞の意味を覚える。 (予習)Unit9の説明を読み、pp.42-43をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進行形の作り方と使い方を学ぶ。</li> <li>・時制を理解する。</li> <li>・英語と日本語の違いを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。</li> <li>・講義・演習(問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。)</li> <li>・必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進行形の形と意味を理解し、文章を作ることができる。</li> <li>・小テストで60点以上をとる。</li> </ul>	(復習)教科書のUnit9の内容を見直し、説明できるようにする。 (予習)Unit10の説明を読み、pp.46-47をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	・受動態(受け身)の作り方と使い方を学ぶ。 ・英語と日本語の考え方の違いを理解する。(感情を表す動詞)	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。	・受動態(受け身)の形と意味を理解し、文章を作ることができる。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習)教科書のUnit10の内容を理解し、受動態の作り方を確認する。 (予習)Unit11の説明を読み、pp. 50-51をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	・完了形の作り方と使い方を学ぶ。 ・時制を理解する。 ・英語と日本語の違いを理解する。	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。	・完了形の形と意味を理解し、文章を作ることができる。 ・どんな時に完了形が使われるかを理解して使うことができる。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習)教科書のUnit11の内容を理解し、完了形の作り方を確認する。 (予習)Unit12の説明を読み、pp. 56-57をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	・比較(比較級と最上級)の作り方と使い方を学ぶ。 ・英語と日本語の違いを理解する。	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。	・比較級や最上級の形と意味を理解し、文章を作ることができる。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習)教科書のUnit12の内容を理解し、比較級や最上級の作り方を確認する。 (予習)Unit13の説明を読み、pp. 60-61をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	・不定詞の作り方と使い方を学ぶ。 ・英語と日本語の違いを理解する。	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。	・不定詞の形と意味を理解し、文章を作ることができる。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習)教科書のUnit13の内容を理解し、不定詞の使い方を覚える。 (予習)Unit14の説明を読み、pp. 63-64をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	・動名詞の作り方と使い方を学ぶ。 ・英語と日本語の違いを理解する。	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。	・動名詞の形と意味を理解し、文章を作ることができる。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習)教科書のUnit14の内容を理解し、動名詞の使い方を覚える。 (予習)Unit15の説明を読み、pp. 69-70をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	・関係詞の作り方と使い方を学ぶ。 ・英語と日本語の違いを理解する。	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。	・関係詞の使い方を理解し、文章を作ることができる。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習)教科書のUnit15の内容を理解し、関係詞の使い方を覚える。 (予習)Unit16の説明を読み、pp. 74-75をやってくる。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	・仮定法の作り方と使い方を学ぶ。 ・英語と日本語の違いを理解する。	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。フィードバックによって、できなかった部分をしっかりと認識し、復習につなげる。) ・必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。	・仮定法の形と意味を理解し、文章を作ることができる。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習) ・教科書のUnit16の内容を理解し、仮定法の使い方、作り方を覚える。 ・テストに備えて全体を見直す。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力